

## 厚木愛甲環境施設組合広域ごみ処理施設採用技術検討委員会（第1回） 議事概要

1. 日 時 平成 18 年 7 月 31 日（月） 午後 1 時 30 分～午後 4 時 55 分

2. 場 所 厚木市役所 3 階特別会議室

3. 出席者（出席委員数 8 名 / 委員数 9 名）

委 員 学識経験者：寺嶋委員（委員長） 横田委員（副委員長）  
木下委員、松本委員

行政職員：屋宮委員、服部委員、伊従委員（欠） 岩澤委員、小野澤委員

事務局 厚木愛甲環境施設組合（事務局長、事務局次長他）

日本技術開発（株）（委託先）

傍 聴 1 名

4. 内 容

（1）委嘱状の交付

（2）管理者あいさつ

（3）委員長及び副委員長の選任

委員長：寺嶋均委員、副委員長：横田勇委員

（4）議事録の扱いについて

- ・ 議事録は、要点を簡潔に整理するものとする。ただし、会議の議論内容、経緯が分かるよう記載する。
- ・ 議事録は、事務局が作成し、委員に内容を諮った後、次回委員会での最終合意を経て、組合のホームページにて公開する。
- ・ 委員の発言内容は、無記名として記載する。

（5）委員会資料の扱いについて

- ・ 委員会資料は、組合の公開条例に基づき、公開するかどうか判断する。
- ・ 委員会資料に対する公開請求があれば公開する。ただし、最終的にとりまとめた検討委員会報告書は公表する。

（6）傍聴者の扱いについて

- ・ 委員会ごとに、傍聴の可否の決定を行う。ただし、これについては、委員会前に組合ホームページで公開する。

- ・ 技術評価の段階では、審議内容に応じて、一部、非公開とする。
- ・ 委員会の会場に合わせて、傍聴者の人数制限を行う。

## (7) 議事

### 検討委員会の役割について

- ・ 本委員会では、組合に適さない方式を抽出していく方向で合意が得られた。
- ・ 組合に適する、適さない方式の判断の基準は、次回委員会で、事務局の案を提示させていただきます。(事務局)

### 検討委員会の検討体制について

- ・ 委員会でとりまとめた最終報告の取り扱いは、管理者が行う。

### 検討委員会のスケジュール(案)について

- ・ 事務局案で概ね了承とする。

### 施設整備計画条件(前提条件)について

- ・ 現在、埋立容量 6 万 2 千 m<sup>3</sup>、埋立期間 15 年の処分場を建設する計画があり、また、灰をスラグ化し、スラグを有効利用していくことは、これまでの計画策定の経緯で決定されている事項であることを確認した。
- ・ 現在、灰は、県外処分(群馬県、茨城県)されていることを確認した。
- ・ 新規処分場は、平成 24 年から埋立開始することで地元同意が得られている状況であること、また、中間処理施設は、候補地が 1 箇所に選定されており、現在、地元と交渉中であることを確認した。
- ・ 本事業は、現在の候補地であれば、条例アセスが該当することを確認した。

### 検討対象方式とその概要について

- ・ 検討対象方式は、ストーカ+灰溶融方式を細分類した以下の 8 種類に決定とする。  
 ストーカ+灰溶融(表面溶融炉) ストーカ+灰溶融(交流電気抵抗式溶融炉) ストーカ+灰溶融(交流アーク式溶融炉) ストーカ+灰溶融(プラズマ式溶融炉) シャフト式ガス化溶融、キルン式ガス化溶融、流動床式ガス化溶融、ガス改質式ガス化溶融
- ・ メーカーに提示するごみの受入れ条件は、粗大ごみ処理施設とごみ焼却溶融施設に搬入される前のごみの質及び量とし、それ以降の粗大ごみ処理及びごみ焼却溶融処理については、事務局が各メーカーに指定するごみ焼却溶融の機種に対して合理的な処理システムを自由に提案させるパターン(パターン A)を採用する。
- ・ 他の自治体にスラグの使用状況をヒアリングすることが望ましいという意見があった。

### 施設整備の基本方針(案)について

- ・ 評価基準の設定及び評価の方法は、次回の委員会で事務局案を提示する。

- ・ 事務局は、本事業においては、公設公営を想定している。
- ・ 「環境に配慮した施設」については、煙突高さ、景観、地域適合性等も考慮してはどうかという意見があった。
- ・ 事務局として「環境に配慮した施設」を重視するのであれば、排ガス等の法定上乘せ基準を設定することや水銀の自主規制値を定めることなどを検討してはどうかという意見があった。
- ・ 「安定稼動に優れた施設」もしくは「処理性能が優れた施設」のどちらかに、「維持管理性」を含めて考えることが望ましいという意見があった。

#### その他

- ・ 次回委員会は、9月14日（木）午後からとする。詳細な時間は、後日連絡する。
- ・ また、次回委員会前に、建設候補地の視察を予定する。